

「かいごのおしごと」授業の流れ (例)

授業のねらい 介護にかかわる仕事について、動画を通して具体的に、社会課題の解決や社会福祉の観点を交えて学ぶ

対象学年 中学1～3年生

対象教科 社会科(公民)、総合的な学習の時間
(社会課題の解決、キャリア教育)など

授業時間 1コマ約50分(目安)

〈中学生用〉

授業の流れ(50分間)		備考	所要時間 (目安)
指示	(ワークシートを配る) これから、動画を見ます。ワークシートにある問題の答えが動画にあるので、集中して見ましょう。	【準備するもの】 ・動画を視聴するための機材 ・ワークシート	3分程度
動画視聴			6分程度
指示	(動画を見終わったら) みなさん、動画を見てどうでしたか? この動画のテーマである「介護」について、見聞きしたり、身近な例として知っている人はいますか。(挙手をさせ、複数の子どもたちに答えさせます)	例:「自分の祖母も介護施設に通っている。こんな風に過ごしているのかなと想像した」「送迎の車を登下校時に見かけることがある」「ニュースで取り上げられているのを見たことがある」など	3分程度
指示	内容の確認として、ワークシートの①と②を解きましょう。	理解度に応じて個別に動画を見て該当箇所を確認してもいいです。	
作業			5分程度
	(ワークシート①②を解き終わったら) 答え合わせのために動画を再生します。	(ワークシートの答え) ①順番に F B H D E A ②順番に O J N I M K	
動画視聴			3分程度
指示	次はワークシート③について書きましょう。	例:「若い人が減ると働く人も減るので、人手不足になる」「働ける人が減っていくので、集められる税金が減る」「人口の少ない地方ほど早く課題にぶつかる」など	
作業			5分程度
指示	どんなことが考えられますか?(③に書いた考えについて挙手をさせて、さまざまな意見を黒板に書き出す)		5分程度
指示	ワークシート③で書いたことをふまえた上で、④の「介護の仕事や現場がもっとよくなるにはどうしたらいいか」について考えて書きましょう。	例:「テクノロジーを活用して、少ない人数でもお年寄りの支援をできるようにする」「介護のやりがいや重要性を広げて、たくさんの方がなりたい仕事にする」など	
作業			5分程度
指示	ワークシート③と④について、グループ(または周りの人と)で話し合しましょう。		
作業			10分程度
指示	最後に、QRコードを端末で読み取り、アンケートに答えましょう。	授業時間に余裕があれば、サイト(https://oshihaku.jp/oshihaku/kaigo/index.html)にあるクイズをふり返りとして解いてもいいです。	
作業			5分程度
指示	できた人は先生に提出してください。	ワークシートを提出させ、授業を終了させます。	